

株式会社土屋(井原市): 外国人介護人材の受け入れを開始

25.01.29

介護のトータルケアカンパニーとして全国47都道府県で障害をお持ちの方や高齢者に対して介護サービスを展開する株式会社土屋(本拠地:岡山県井原市)は、介護サービスの更なる品質向上と利用者様へのサービス拡充を目指し、2025年1月より外国人介護人材の受け入れを開始いたしました。

当社では、このような社会課題に対応すべく、2024年に国際企画室を新設し、外国人介護人材の受け入れ体制の整備を進めてまいりました。国際企画室では、外国人介護人材の受け入れに向けた準備をはじめ、来日後の生活支援や介護福祉士資格取得支援のための体制を構築。また、異文化理解促進のための社内研修プログラムの実施など、外国人介護人材が安心して働ける環境づくりに取り組んでいます。

このような体制整備のもと、2025年1月27日(月)より1名、28日(火)より2名、外国人材を順次配属し、コミュニティホームのがわおよびプレミアムダンにおけるサービス体制を強化いたします。今回の人材配置により、より充実した介護サービスの提供が可能となり、地域の皆様への更なるサポート体制を整えてまいります。



株式会社土屋
メディア掲載:【Sus&Us-サスアス-】(株)...

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000054.000084582.html>

両備グループ： 外国人社員が全国初の試験合格、岡山市内で会見

25.02.05

両備グループ(岡山県)のトランスポーターション&トラベル部門(両備グループの交通運輸に携わる事業会社の総称)は、宇宙一本気(マジ)な乗務社員採用プロジェクトを通じて、次の100年につながる安定的な総合運輸交通サービスの基盤づくりを目指しています。昨年11月よりシーズン2として、ネクスト100年を創る運行能力確保に取り組んでおりますが、このたび、ニッコー観光バス株式会社(本社:東京都品川区八潮、代表者:代表取締役COO 松本修明)所属のインドネシア国籍の社員イユス(Iyus)が、2024年12月20日に受験した「自動車運送業分野特定技能1号評価試験」において、2025年1月10日付で合格しました。



OUR×中国銀行： 特定技能人材の紹介でビジネスマッチング契約

25.02.06

株式会社ONODERA USER RUN(代表取締役社長:加藤 順
所在地:東京都千代田区 以下「OUR」)は、株式会社中国
銀行(取締役頭取:加藤 貞則 所在地:岡山県岡山市
北区丸の内1丁目15番20号、以下「中国銀行」)は、2025
年2月1日(土)より、「特定技能」の外国人材に係るビジ
ネスマッチング契約を締結し、中国銀行の顧客に向けた
特定技能外国人材の紹介サービスを開始しましたことを
お知らせします。



株式会社ONODERA USER RUN
中国銀行と「特定技能」に係る ビジネスマッ...

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000072.000101779.html>

岡山理科大学:フレッシュマンセミナーで国際交流プログラムを紹介

25.05.08

1年生の科目である「フレッシュマンセミナー」は、第2回と第3回は学科独自のことを毎年行っております。今年も、学科の学生スタッフであるSAたちが考えた「クイズ大会」を開催しました！1年生を10グループに分けてそれぞれのグループで1位を競ってもらいました。

大学生活にだんだん慣れてきたころに、このような催しものをする事で緊張も解け、横のつながりがより強くなったのではと思います！



岡山県：外国人介護福祉士候補者受入施設 学習支援事業の実施

25.05.29

岡山県は、経済連携協定又は交換公文に基づき入国する外国人介護福祉士候補者が円滑に就労・研修できるように、候補者を受け入れた個々の施設における日本語及び介護分野の専門知識・技術習得の支援を行います。

受入施設等が実施する候補者の日本語習得状況に応じた日本語学習に必要な経費（日本語講師の派遣に要する費用、日本語学校利用時の受講料等）や介護分野の専門学習の費用（民間業者が実施する模擬試験や介護技術講習会への参加費用等）の一部を助成します。



 [okayamaken-kaigojinzai-seminar.com](https://www.okayamaken-kaigojinzai-seminar.com)

R7 岡山県外国人介護人材研修支援事業

<https://www.pref.okayama.jp/page/977971.html>

岡山の外国人労働者が過去最多を更新(岡山労働局発表を報道)

25.02.01

朝日新聞は、二四年十月末時点の県内外国人労働者が前年同期比一〇・九%増の二万六千六百七十六人と発表されたと報じた。

製造業の比率が高く、雇用する事業所数も過去最多。

人手不足を背景に、特定技能や留学生の就労が広がる流れが続いていることを示す。

地域の産業構造への影響や受け入れ体制の整備が引き続き課題となる。



YOLO JAPAN

岡山県内の外国人労働者数、4年ぶり10%超の.

<https://www.asahi.com/articles/AST104DV8T10PPZB00FM.html>

建設分野の特定技能評価試験を岡山で実施

25.03.13

国内の評価機関は、三月一三日に岡山会場で建設分野の特定技能試験を実施すると告知した。県内外の受験希望者にとって、移動負担を抑えて受験できる機会となる。受験後は企業への就労支援が行われ、地域の建設現場の人材確保にも寄与が期待される。



JAC 建設技能人材機構

建設分野特定技能評価試験 | 建設技能人材...

<https://jac-skill.or.jp/news/examinfo/exam-info-okayama.php>

外国人を労働力として期待も...課題を共有 10自治体 集まり意見交換 総社市で初の外国人対策会議【岡山】

2025.11.09

2025年夏の参議院議員選挙で争点にもなった外国人対策。外国人が多く住む全国の自治体などが集まり、様々な課題について検討する会議が11月19日、総社市で開かれました。24年前から全国で開かれているこの会議。総社市に住む外国人は2194人と、岡山県内の自治体でも多く、今回初めて開催地となりました。外国人は人口減少社会の労働力の担い手として期待されていますが、文化の違いなどから受け入れに否定的な声も上がっています。会議では、県の内外の10の自治体のトップが様々な意見を交わしました。



令和7年 美作市が技能実習生1人あたり2万円を支給、 令和9年度まで雇用奨励制度を継続

2025.07.26

岡山県美作市では、市内の企業による人材確保を後押しする目的で、「地域活力創生事業雇用促進奨励金（対象技能実習生等用）」の制度を設けています。この奨励金は、主に技能実習や在留資格を持つ外国人材の雇用を促進するための支援であり、少子高齢化や労働力不足といった地域課題の解決にもつながる重要な施策の一つとされています。この制度では、美作市内に本店または住所を構える事業所が、対象となる技能実習生等を雇用した場合に、1人あたり2万円の奨励金が交付されます。交付される奨励金は全額が事業所に支給され、認定申請年度は令和9年度まで延長されており、申請の締切は令和10年3月31日となっています。対象となるのは、令和4年4月1日以降に新たに雇用保険被保険者資格を取得したか、または既に資格を持っていて在留資格を変更した技能実習生等で、美作市に住民基本台帳上の記録があることが条件です。加えて、すでにこの奨励金を受給していないことも必須です。



出典：<https://www.pacola.co.jp/>

岡山国際交流センター開館30周年 相談や日本語教室の拠点として貢献

2025.11.17

岡山市北区奉還町にある岡山国際交流センターは、2025年6月に開館30周年を迎えました。995年のオープン以来、岡山県内に住む外国人のための生活相談や日本語教室の拠点として、地域の国際化や多文化共生社会の実現に大きく貢献しています。OPIEF日本語講座を開講しているほか、地域での日本語教室開設をサポートする日本語教室開設・活動支援事業も展開しています。センター内には岡山県外国人相談センターが設置されており、在留外国人からの生活相談に幅広く対応しています。



岡山国際交流センター内にある外国人相談の窓口。主要業務の一つで相談件数は年間約千件に上る

技能実習生が福山で交流 60人が安全講習やバーベキュー

2025.10.19

中国地方で働く技能実習生たちの交流会が19日、広島県福山市藤江町のみろくの里であった。実習生を受け入れる監理団体の国際人材育成機構（東京）が、普段は離れた職場にいる実習生約60人を集め、安全講習やバーベキューで交流を深めた



拡大する

機構の職員（手前）から安全講習を受ける実習生たち

出典：<https://www.chugoku-np.co.jp/articles/-/730081>

言葉の壁解消し安心提供 岡山県内の病院、外国人受診体制進む

2025.11.23

岡山県内の病院では、在留外国人や訪日客の増加を受け、「言葉の壁」を解消するための多角的な取り組みが急速に進んでいます。

岡山県は、医療通訳ボランティアの派遣事業などを通じて、医療機関と外国人住民の橋渡しを行っています。岡山県は高度な医療サービスが充実している一方で、外国人が受診時に困ることとして「症状を正確に伝えられない」といった言葉の問題が最も多く挙げられています。これらの取り組みは、未払い問題への対応や医療従事者の負担軽減、そして患者の安心感向上に直結しています。



「やさしい日本語」を導入した倉敷中央病院の研修

言葉の壁に悩む外国人留学生、日本語教室で支える シニア世代...互いを理解し合う関係に

2025.12.08

来日したばかりの外国人生徒への日本語指導を行う夜間中学の教員らを昨年、取材しました。記事を読んだ岡山県の小野博通さん（74）から、シニア世代が技能実習生を指導する日本語教室について「知ってほしい」というメッセージがLINEの社会部アカウントに届いたので、話を聞きました。小野さんは自動車関連会社で働いていましたが、定年退職後の昨年6月、知人の紹介でオンライン日本語教室「Mr. CANDO」のインストラクターになりました。インストラクターはオンライン授業で、介護や工場など技能実習の現場を想定した漫画の教材を使い、実習で役立つ日本語を教えます。



読売新聞オンライン

言葉の壁に悩む外国人留学生、日本語教室で支...

出典：<https://www.yomiuri.co.jp/local/kansai/feature/iwasetekikasete/20251206-GYTAT00058/>

外国人の労災防止 日本語の教育支援さらに

2025.10.24

岡山労働局によると、2024年に県内で休業4日以上
の労災に遭った外国人労働者は103人と前年（90人）か
ら13人増加し、過去最多を更新しました。人手不足を
背景に製造業や商業での外国人採用が進む中、不慣れ
な作業による機械への「巻き込まれ」や、安全教育の
不足が深刻な課題となっています。労災の増加傾向：
岡山県内では、令和4年（65人）、令和5年（90人）
、令和6年（103人）、3年連続で外国人労働者の労災
が増加しています。主な要因：経験年数が短い労働者
の災害が多く、製造業や商業において、機械の「はさ
まれ・巻き込まれ」や「転倒・動作の反動」が要因と
して挙がっています。



山陽新聞

外国人労災死傷 過去最多103人 24年岡山...

出典：<https://www.sanyonews.jp/article/1814887>

やさしい日本語 会話のこつ学ぶ 岡山・建部 住民、外国人ら講座

2025.12.26

外国人にも分かりやすい表現で伝える「やさしい日本語」を学ぶ講座が13日、岡山市北区建部町福渡の建部町公民館で開かれ、地域住民らが町内で暮らす外国人らと一緒に会話のこつを学んだ。岡山大学大学院の准教授から、「敬語を控える」「一文を短くする」といったポイントを学び、グループワークで実践を通して、相手の立場に立ったコミュニケーションを深めました



外国人を招き「やさしい日本語」について学んだ講座

もう自信が持てない」就労中の事故で右手切断した 元技能実習生「会社から辞めてと言われた」

2025.09.02

就労中の事故で右手を切断する大怪我を負い、その後会社から退職を迫られたベトナム人元技能実習生（イエーンさん）のケースは、外国人技能実習制度が抱える深刻な問題（低賃金、暴力、いじめ、安全管理不足、労災後の不当解雇など）を浮き彫りにしています。「25人に1人」の失踪：全国で年間約8,000人の実習生が失踪し、不法滞在・不法就労に追い込まれている。実質的な「奴隷制度」：住職のティック・タム・チー氏は、低賃金、暴力、いじめなどの不当な扱いが横行している現状をこう表現し、制度の見直しを訴えている。



出典：https://www.ngj.jp/press_detail.php?article_id=2928&page=3